

## ガバナー公式訪問 多摩南グループ

東京町田・中ロータリークラブ

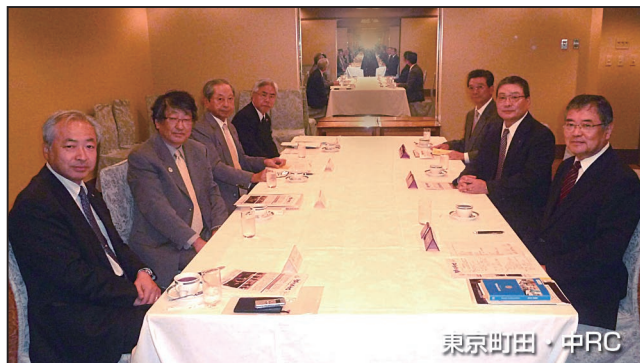
幹事 大原 修二

開催日:2011年11月8日(火)

懇談会:10:20~11:10

開催場所 於:ホテル ザ・エルシィ町田

合同例会:12:30~13:30



片倉章雄地区ガバナー、井上直行ガバナー補佐、木目田賢市グループ幹事、中野陽一地区幹事を迎え、鈴木淳視会長、大原修二幹事が出席し上記の懇談会、合同例会を開催した。

鈴木会長から会員の平均年齢が上がり、増強について若い会員の入会がない、例会の形式化、形骸化、会員増強、経営の財政等々のクラブ運営、奉仕についての問題点について話をした。ガバナーからはその悩みはどのクラブでも共通である、若い人はお金と時間の問題があり、地区では35歳以下の新会員は会費の減額をしているし、女性会員の加入は現在これを拒む理由は全くない、会員増強と言っても、現在インターネットクラブが

認められており、東京米山友愛RCの存在もクラブの独自性を考え、入会金、例会開催の独自形式を考えてよい。財政問題は事務局の合同、人件費等について今後問題になるでしょうと有意義な懇談会であった。

東京町田東RCとの合同例会では、ガバナーから東日本大震災の義捐金の使用、問題点のお話があり、支援金をクラブの独自の奉仕活動に活用して欲しいとの卓話があった。